



## 東京PCB廃棄物処理事業だより (No.81)

### 東京PCB廃棄物処理施設の運転状況について

当事業所での2025年1月～3月の処理実績は下表のとおりです。

廃棄物の種類	1月～3月 処理完了台数	操業開始からの 処理完了台数の累計
トランス類	0台	3,803台
コンデンサー類	34台	85,630台

\*低濃度PCB廃棄物については、2013年6月に処理を完了いたしました。

### 令和7年度事業方針

4月1日、年度初めにあたって、JESCO 東京PCB 処理事業所・田中所長から JESCO 社員と運輸会社の東京環境オペレーション(株)社員に令和7年度事業所方針について訓示を行いました（内容は以下の囲み）。

令和7年度は、事業終了準備期間の最終年度であり、PCB 処理事業の終了に向けて高濃度廃棄物の処理契約締結期限、最終搬入完了予定日が設定されました。令和7年度末の処理終了に向けて環境省及び自治体と更に連携して確実に処理を完了させる重要な年度です。

事業所の目標は、「安全・確実な操業を確保しつつ「高濃度PCB廃棄物の処理対象物を確実に処理完了させる」「施設内に残存する高濃度PCBを極力無くす」「計画している解体撤去を確実に進捗させる」「令和8年度以降の大きく変化する事業運営が問題なくスタートできるように準備・確認する」です。

令和6年度に引き続き労働災害ゼロ、大きなトラブルゼロを達成できるよう、非定常作業の手順書を組織的に確認し、安全確実に進め、操業の処理・作業、解体撤去工事等の全てにおいて「安全」を最優先に取組むことを全員で誓いました。



事業所方針所長訓示

### 令和7年度 JESCO 東京PCB処理事業所方針

1. 安全・確実な操業体制を確保し、信頼される操業を維持する。
2. 事業終了準備期間に発覚する処理対象物の計画的かつ確実な処理を推進する。
3. 運転廃棄物及び解体廃棄物を適正に調整・処理することにより保管量の低減に努める。
4. 施設の維持保全計画に基づく設備保全により、設備の健全性の維持に努める。
5. 先行解体撤去の着実な実施と工事・作業の安全確保に努める。

### ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業検討委員会 東京PCB処理事業部会を開催しました

3月10日、JESCO本社を会場に、会場及びWeb参加にて2024年度第3回東京PCB処理事業部会（主査：永田勝也早稲田大学名誉教授）を開催しました。

部会の概要は以下のとおりです。

議題1：2024年度下期におけるPCB処理の操業実績

議題2：東京事業所におけるPCB処理の今後の見通し - 2025年度の「当初計画」 -

議題3：東京事業所における施設の先行解体撤去工事についての2024年度下半期の実績と2025年度の予定

議題4：「東京PCB処理事業所不要設備に対する先行解体撤去工事の実施のための指針」の改訂

議題5：「東京PCB処理事業所PCB廃棄物処理施設の解体撤去計画の大要」の改訂

議題6：「本格解体撤去工事完了までの施設の維持保全計画」の改訂

議題7：2024年度の設備保全の実施状況と2025年度の設備保全予定項目

議題8：先行解体撤去工事に関する文書の策定（その8）

(1)「安定器等処理設備PCB除去分別作業 結果報告書（案）」



東京事業部会

- (2) 「コンデンサー解体設備 洗浄作業結果報告書（案）」
- (3) 「コンデンサー解体設備 PCB付着状況調査 結果報告書（案）」
- (4) 「コンデンサー解体設備 PCB除去分別作業の途中経過報告書（案）」
- (5) 「鉄心コイル破碎・分別設備 PCB除去分別作業の途中経過報告書（案）」
- (6) 「廃粉末活性炭スラリー化装置 PCB除去分別作業 結果報告書（案）」
- (7) 「廃粉末活性炭スラリー化装置 解体撤去工事 途中経過報告書（案）」

議題9：東京事業所 2024年度内部技術評価の結果報告と所見への対応

議題10：2025年度東京PCB処理事業部会の開催時期・議題

今後も各委員からご指導を頂き、引き続き安全・確実な処理を行ってまいります。

## 東京ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業環境安全委員会を開催しました

3月18日、ホテルイースト21 東京を会場に、会場及びWeb参加にて第52回東京ポリ塩化ビフェニル



環境安全委員会

廃棄物処理事業環境安全委員会（委員長：森口祐一 国立環境研究所理事）を開催しました。

委員会の概要は以下のとおりです。

議題1：東京PCB処理事業所 2024年度の処理・設備保全の状況及び今後の処理見通し

議題2：東京PCB処理事業所 PCB廃棄物処理施設の解体撤去の進捗状況

会議では、事業終了に向けた今後の処理について、ご意見・ご助言等をいただきました。いただいた貴重なご意見・ご助言等を施設の運営・管理に反映し、引き続き安全・確実な処理を行ってまいります。

## PCB処理施設解体撤去情報

不要設備について、2026年度から始まる本格解体撤去に先行して事業終了準備期間（2023年度～2025年度）において、解体撤去を実施しています。（下図参照）

1月～3月では、廃粉末活性炭スラリー化装置の解体撤去工事やコンデンサー解体設備及び鉄心コイル破碎・分別設備のPCB除去分別を実施しました。



## 第4四半期（1月～3月）施設見学状況

1月から3月までの間に、2団体16名に施設見学にお越しいただきました。

	1月	2月	3月	計
団体数	1団体	1団体	-	2団体
見学者数	13名	3名	-	16名

★「事業だより」は過去の掲載分も含め以下のJESCOホームページからご覧頂けます。

(<https://www.jesconet.co.jp/facility/tokyo/about.html>)

中間貯蔵・環境安全事業株式会社 東京PCB処理事業所

〒135-0066 東京都江東区海の森二丁目2番66号

TEL03-3599-6023

<https://www.jesconet.co.jp/facility/tokyo/index.html>





## 東京PCB廃棄物処理事業だより (No.82)

### 東京PCB廃棄物処理施設の運転状況について

当事業所での2025年4月～6月の処理実績は下表のとおりです。

廃棄物の種類	4月～6月 処理完了台数	操業開始からの 処理完了台数の累計
トランク類	0台	3,803台
コンデンサー類	0台	85,630台

\*低濃度PCB廃棄物については、平成25年6月に処理を完了いたしました。

### 令和7年度東京PCB廃棄物処理施設の定期点検を実施しました

令和7年度定期点検を5月12日から6月16日の36日間実施しました。

期間中はすべての設備を停止して必要な法定点検と施設の安全と安定操業を維持するための様々な検査・点検・整備工事を行いました。



#### ◆安全大会及び中間安全大会の開催

定期点検開始日の5月12日に安全大会を、定期点検安全大会  
また、定期点検中盤の5月28日に中間安全大会を開催しました。

JESCO所長による安全訓示、工事元請責任者による安全宣言などで工事に対する注意喚起と安全意識の高揚を図りました。

定期点検期間中はJESCO、運転会社、ならびに協力会社が一丸となり、安全最優先で点検工事を進め今年度も無事故・無災害で終了することができました。

定期点検安全大会

定期点検中間安全大会

### 令和7年度全国安全週間の取組

#### ◆安全大会の開催

全国安全週間（7月1日～7日）および当事業所における夏期特別安全活動期間（7月1日～9月30日）にあたり、7月1日にJESCOおよび運転会社合同で令和7年度安全大会を開催しました。  
◎最初にJESCO所長より社長メッセージを伝達しました。

◎次にJESCO所長より以下の訓示を行い、所員一丸となって労働災害ゼロを継続することを呼びかけました。

- 今年のスローガン「多様な仲間と築く 安全 未来の職場」の趣旨を踏まえて、日々変化する操業内容・解体工事内容と今後の新規解体工事や新規請負会社の参加などの新しい変化に対し各個人・各職場・組織で日頃の安全活動の取組みを点検し、積極的に関係者と議論して労働災害防止を目指す。
- 昨年度のスローガンには「気付く」が採用されており、5ゲン主義（3現主義の「現場」「現物」「現実」に「原理」「原則」を加える）の実行を呼びかけた。  
今年度も引き続き実行していきたい。
- 労働災害の主要因・主原因となる「気付かず」「気付けず」を無くすために、普段からコミュニケーションを十分に図り「どうして」「なんで」を常に意識して「流されない」ようにすることが重要である。



安全大会所長訓示

今後も所員一丸となって「安全最優先」の取組みにより労働災害ゼロを継続して行く。

## ◆ 安全点検の実施

全国安全週間中の活動として以下の取組を行いました。

- ・7月1日(火) : 安全大会の日 (所内安全大会)
- ・7月2日(水) : 保護具安全の日 (保護具の点検清掃:自主活動)
- ・7月3日(木) : 設備安全の日 (設備不備の点検:自主活動)
- ・7月4日(金) : 職場環境整備の日 (事務所、控室、倉庫の5S:自主活動)
- ・7月7日(月) : 同上 (現場担当エリアの5S:自主活動)

## 熱中症講話

6月19日、JESCO社員および運転会社社員を対象に田村医師（テレコムセンタービルクリニック）から熱中症についてご講話いただきました。

熱中症は環境に身体が適応できないことで生じる様々な症状の総称で、軽度のものから重度のものまで、段階的に変化する症状をわかりやすく説明いただきました。

また、熱中症は「環境・身体・行動」のそれぞれに引き起こす要因があること、熱中症の疑いがある場合の対処方法と予防方法等様々な視点からご講話いただき、改めて熱中症対策の大切さを認識しました。



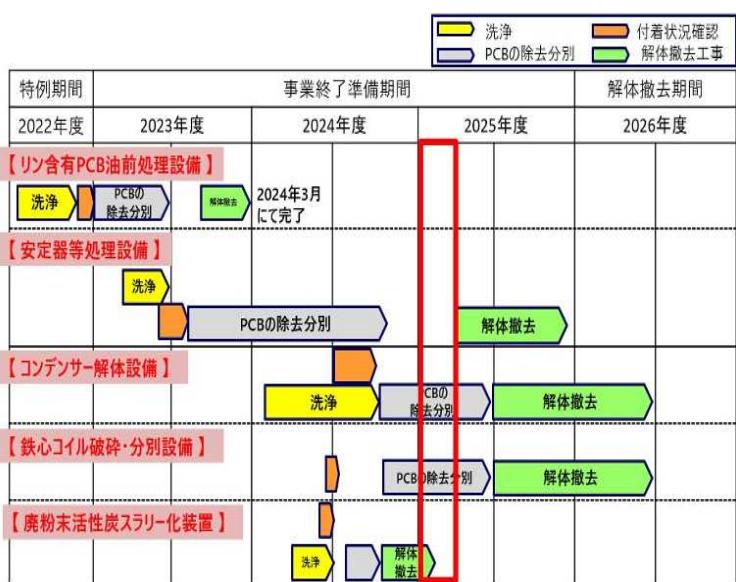
熱中症講和

## PCB処理施設の解体撤去情報

2026年度から始まる本格解体撤去に先行して事業終了準備期間（2023年度～2025年度）において、不要設備の解体撤去を実施しています。（下図参照）

4月～6月では、コンデンサー解体設備及び鉄心コイル破碎・分別設備のPCB除去分別を実施しました。また、6月から安定器等処理設備の解体撤去工事を開始しました。

解体撤去に関する情報につきましては、本事業により定期的にお知らせするとともに、当社ホームページでも公開しています。

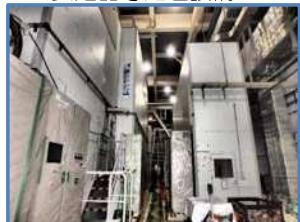


<コンデンサー解体設備>



除去分別前

<安定器等処理設備>



解体撤去前



除去分別後



解体撤去中

## 第1四半期(4月～6月)施設見学状況

4月から6月までの間に、施設見学にお越しいただいた方はございませんでした。

★「事業だより」は過去の掲載分も含め以下のJESCOホームページからご覧頂けます。

(<https://www.jesconet.co.jp/facility/tokyo/about.html>)



中間貯蔵・環境安全事業株式会社 東京PCB処理事業所

〒135-0066 東京都江東区海の森二丁目2番66号

TEL03-3599-6023

<https://www.jesconet.co.jp/facility/tokyo/index.html>

2025年10月

発行人：中間貯蔵・環境安全事業株式会社 東京PCB処理事業所



## 東京PCB廃棄物処理事業だより (No.83)

### 東京PCB廃棄物処理施設の運転状況について

当事業所での2025年7月～9月の処理実績は下表のとおりです。

廃棄物の種類	7月～9月 処理完了台数	操業開始からの 処理完了台数の累計
トランス類	1台	3,804台
コンデンサー類	17台	85,647台

\*低濃度PCB廃棄物については、2013年6月に処理を完了いたしました。

### ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業検討委員会 東京PCB処理事業部会を開催しました

7月31日JESCO本社を会場に、会場およびWeb参加にて2025年度第2回東京PCB処理事業部会（主査：永田勝也早稲田大学名誉教授）を開催しました。

部会の概要は以下のとおりです。

議題1：東京PCB処理事業所 本格解体撤去工事に向けた要領の改訂と既存の要領に関する見直し

議題2：東京PCB処理事業所 2024年度のPCB処理の実績

議題3：東京PCB処理事業所 2024年度の先行解体撤去工事の実績

議題4：東京PCB処理事業所 2024年度の施設の維持保全計画に基づく設備保全の実施結果

議題5：東京PCB処理事業所 2025年度 これまでの操業及び設備保全の実施状況

議題6：東京PCB処理事業所 2025年度 施設の解体撤去工事に関する状況と今後の予定

議題7：東京PCB処理事業所 先行解体撤去工事に関する文書の策定（その9）

(1)「不要設備の先行解体撤去工事の実施計画書」の改訂

(2)廃粉末活性炭スラリー化装置 解体撤去工事の実施結果報告書

(3)安定器等処理設備 解体撤去工事の途中経過報告書

(4)コンデンサー解体設備 PCB除去分別作業の途中経過報告書

(5)鉄心コイル破碎・分別設備 PCB除去分別作業の途中経過報告書

(6)コンデンサー解体設備及び鉄心コイル破碎・分別設備 解体撤去工事の実施計画書

議題8：令和7年度 東京PCB処理事業所 内部技術評価実施計画

議題9：2025年度 東京PCB処理事業部会の開催時期・議題

今後も各委員からご指導を頂き、引き続き安全・確実な処理を行ってまいります。



東京PCB処理事業部会

### PCB処理施設解体撤去情報

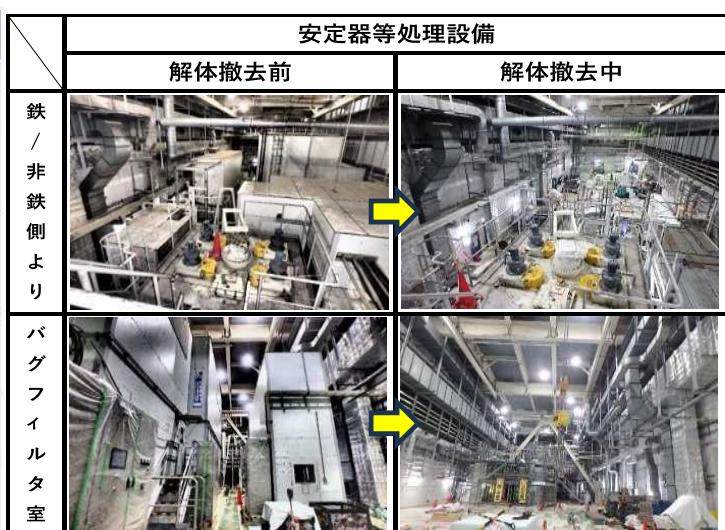
2026年度から始まるPCB処理施設の本格解体撤去に先行して、事業終了準備期間（2023年度～2025年度）において、先行解体撤去を実施しています。（不要設備の先行解体撤去スケジュール参照）

2025年度については、7月～9月にコンデンサー解体設備及び鉄心コイル破碎・分別設備のPCB除去分別を終了し、現在解体撤去工事の発注手続き中（9月入札公告、11月入札）で12月に契約予定です。

また、6月より実施している安定器等処理設備の解体撤去工事は安全最優先の取組みにより順調に進んでおり（写真参照）、2026年2月までに予定通り完了の見込みです。

特例期間	事業終了準備期間				解体撤去期間
	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	
<b>【リン含有PCB油前処理設備】</b>					
	洗浄	PCBの除去分別	解体撤去工事		
<b>【安定器等処理設備】</b>					
	洗浄	PCBの除去分別	解体撤去		
<b>【コンデンサー解体設備】</b>					
	洗浄	PCBの除去分別	解体撤去		
<b>【鉄心コイル破碎・分別設備】</b>					
	PCBの除去分別	解体撤去			
<b>【廃粉末活性炭スライバー化装置】</b>					
	洗浄	解体撤去			

不要設備の先行解体撤去スケジュール



## 東京スーパーイコタウン協議会事業

### 「ビーチクリーンアップ in 城南島 2025」に参加しました

10月4日、当事業所が加入する東京スーパーイコタウン協議会（※）事業の一環として、城南島海浜公園の清掃活動に参加しました。

この活動は、城南島海浜公園ビーチクリーンアップ実行委員会が主催する活動で、大田区城南地区の企業、東京スーパーイコタウン協議会の企業が参加して行われております。当日は、活動終盤で雨に見舞われましたが、家族連れを含む多数の参加者によって最後までやり遂げ、活動後はきれいな砂浜に甦りました。

当事業所は東京スーパーイコタウン協議会の一員として、今後も引き続き各種地域活動に積極的に取り組んで参ります。

（※）東京スーパーイコタウン協議会＝スーパーイコタウン内の10事業者が相互に協力連携し、事業効率の向上を図ることを目的に設置（参考：東京スパーイコタウン HP：<http://www.ecotown-tokyo.jp>）



スーパーイコタウン協議会参加者

## 環境報告書2025を公表しました

JESCOでは、昨年度の事業活動に係る環境配慮等の状況をとりまとめた「環境報告書2025」を9月24日に公表しました。

詳しくは、JESCOホームページをご覧ください。

(<https://www.jesconet.co.jp/company/environment/envirorep.html#anchor01>)



## 第2四半期（7月 - 9月）施設見学状況

2025年7月から9月までの間に、スーパーイコタウン見学会の参加者他、4団体25名に施設見学にお越しいただきました。

	7月	8月	9月	計
団体数	2団体	-	2団体	4団体
見学者数	22名	-	3名	25名

★「事業だより」は過去の掲載分も含め以下のJESCOホームページからご覧頂けます。

(<https://www.jesconet.co.jp/facility/tokyo/about.html>)